



EV・PHV 充電インフラ 導入のご案内

～カーシェアリング&充電器の導入事例～

電気自動車導入と充電インフラの充実で
観光事業をより活性化！
旅行スタイルをより魅力的に！



JTBグループは環境にやさしい地域づくりを応援します！

JTBではEVモビリティ観光活性化事業を推進しています。

環境に配慮した地域の温泉地、観光地ブランドを確立し、増え続けるエコを重視する旅行者の誘客効果を高める狙いがあります。クリーンで低炭素な社会を実現するEV（電気自動車）への注目度がますます高まっています。JTBではこうした潮流をとらえ、EVモビリティ観光活性化事業を推進しています。

（株）JTBコーポレートセールス EVモビリティ観光活性化チーム



EV・PHV 普通充電器設置のご案内

EV・PHV 普通充電器の設置 全国で好評承り中!!

今なら
お得です!

充電器本体、
工事費が無償!

経済産業省、自動車4社の補助金、
支援金により、今なら少額の設備投
資で設置が可能です。



※掲載の写真はイメージとなります。

(概要)

	Aプラン	Bプラン
	施設様で充電器 を保有する場合	JTB保有の充電器 を賃貸借の場合
事業者様 のご負担内容	● 本体・設置費用の消費税・ 固定資産税(17万円程度) ● 保守・メンテナンス費用	◎ 設置場所のご提供と 充電に伴う電気代のみ
導入時の費用	設置者様が全額を支払い、 後日補助金、支援金を収受します 自動車4社からのランニング費用も 立替が必要・年に2回の精算(予定)	初期費用はありません

🔗 「カーシェアリングプラン導入」、「EV・PHV 普通充電器設置」などについて、
まずは下記までお問い合わせ下さい

(株)JTBコーポレートセールス EVモビリティ観光活性化事業チーム(担当:林・数馬^{かずま})

TEL 03-6737-9261 E-mail j_hayashi114@bwt.jtb.jp

🔗 または (株)JTB商事 旅館ホテル商事部(担当:河西)

TEL 03-6832-4710 E-mail shinichi-kawanishi@jtbtrading.jp

カーシェアリングプラン導入のご案内

カーシェアリングプランとは



カーシェアリングプランの3つのメリット

EV 充電器の設置とともに、日産リーフ EV 車両カーシェアリングプランの導入をお勧めいたします。

① 営業車両として 利用し営業経費削減

ガソリン車と比較すると年間の燃料費(電気代)は約1/5と大幅な削減が可能です！

② 宿泊客にレンタカー としてご利用いただく

宿泊者の2次交通手段として利用できることでサービス向上につながります！

③ 広告宣伝効果 も期待できます

日産リーフホームページで充電設備のある施設として掲載するなど、PR効果が期待できます！

お試し導入プランをご用意しました！

(日産リーフ利用の場合)～使い勝手やコスト感覚を体験いただけます～

お試し導入プラン適用時は弊社保有の車両を月契約でお貸し出しをして、ご利用いただけます。

(この期間の車両は車載機が無く、カーシェアリングとしての運用は出来ません)。なお、宿泊客へのお貸し出しは可能ですが、直接対価を頂くことは出来ません。お貸し出しの際は、免許証の有効性確認、傷のチェックなどをお願いいたします。

(1) お試し期間 3 カ月以上のご利用を前提 月額 93,370 円 (例)

宿泊客向けの貸し出しも可能。但し、対価は受領できません。(カーシェアリング用車載機は未搭載)

(2) お試し期間終了後の本契約

中古車前提 36 カ月リース+任意保険+カーシェア利用料+宿泊者利用分

車両の程度により価格が変動いたします。都度お見積もりをいたします。(カーシェアリング用車載機を搭載)

カーシェアリングプランの導入パターン ～ご要望に合わせた導入パターンをご用意しました～

導入パターン	導入プラン	導入コスト	貸出条件	特 徴
社内利用/ カーシェアリング利用 ※ 料金は一例です	貸出料金 通常コース	月額 ¥73,370 ※中古車限定	ショート料金15分 ¥300 6時間 ¥6,000 8時間 ¥8,000 10時間 ¥10,000	月額負担額が少なく済む一方、貸出料金が相場価格より高い場合、貸出頻度が落ち、本来の顧客サービスに繋がらない可能性がある。
	貸出料金 廉価版コース	月額 ¥93,370 ※中古車限定	ショート料金15分 ¥300 6時間 ¥3,000 8時間 ¥4,000 10時間 ¥5,000	月額負担が高い一方、貸出料金が安いいため、宿泊客に利用してもらう事により本来の顧客サービス向上に繋がれる可能性がある。

《共通条件》 1. 3カ月間のお試し導入期間がございます。 2. ご契約後、3年間は契約解除ができません。 3. 普通充電器設置が条件となります。 4. 貸出料金は固定料金となります。 5. 電気代、充電器設置費用、EV自動車保管場所確保に関する諸費用、任意保険費用は事業者負担となります。

※コスト削減のため本契約の場合は中古車にて別途お見積もりいたします。



ある施設では下記のような取り組みをしています

取り組み 1



外来者用充電器の導入

EVユーザー向けの充電サービスの提供

企業の社会貢献

顧客満足

宿泊施設



電力



駐車場

取り組み 2



● 社用車や従業員の通勤車両のEV化

● 通勤費用のガソリン代の代替に施設内での充電を無料にする

● 電力契約ピーク時期・時間に、駐車中のEVから電気を施設に提供

→ 電力のピークカット（デマンド契約の軽減）

● 停電時にEVの電池を非常用電源として、施設に供給（非常用発電機の代替としても活用可能）

→ 災害リスク時の事業継続計画（BCP 対策）

これらの取り組みは、社会貢献とコストカットおよび顧客満足の両立を図れ、以下のように企業に新たな価値とビジネスチャンスを与えています

∞ 地域のエネルギー供給ステーションになりうる

∞ EV化による低炭素社会構築への貢献

∞ 災害に強い地域コミュニティの構築に寄与



那須での旅館発着 EVプチレンタルプランでの電費実証



那須の温泉旅館協同組合の事例

宿泊施設4カ所に三菱自動車の「i-MiEV(アイミーブ)」を各2台ずつ配備し、国や県の補助を受けて充電器を整備しました。宿泊客が午前または午後の3時間、EVを無料でレンタルできる「EV無料試乗体験3時間つき宿泊プラン」を販売し、実証実験後は、利用実績やレンタル料金などの検証を行い、宿泊施設を発着拠点とした有料のEVレンタカーの事業化を目指しています。

《3時間でECO女子旅》

14:00

ホテルエピナール那須出発 ▶ 那須どうぶつ王国で遊んで ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ホテルエピナール那須到着

17 : 00

ホテルエピナール那須到着



伊香保温泉 充電インフラ整備 地域での取り組み



国の補助金と旅館協同組合の援助で全50件中20件の旅館が普通充電器を一斉導入し、充電インフラが整備された伊香保温泉。今後も温泉街内での利便性の確保や、温泉共同組合でのEV車購入、EVレンタカー事業、インフラを生かしたイベントなどECO温泉地へと地域で取り組んでいる。



2013年10月 国の補助金活用と旅館共同組合の
援助で20件の旅館が充電器一斉
導入

2013年内 関越自動車道SA・PA7箇所での
急速充電器の設置

2014年以降
検討

渋川駅から現地、温泉街内での利便性の確保
旅館協同組合でのEV車購入
EVレンタカー事業の展開





4 ホテルオークラ東京ベイ インフラ整備によるお客さま満足度の向上と環境に優しいホテルの実現

2013年2月26日、舞浜エリア内で初のEV/PHV専用充電スタンドを設置し充電サービスを開始しました。



人見 孝氏
執行役員 副総支配人

充電インフラシステムの整備について

「2013年の開業25周年を契機に、お客さま満足度の向上や環境にやさしいホテルを目指したプロジェクトを進めています。その中で、お客さまの利便性を高め、環境にやさしいEVの普及にも貢献する充電スタンドの設置を決定しました。」と副支配人、人見氏が語る。



ホテルオークラ東京ベイ
設立:1986年1月29日
資本金:9億7百万円
本社所在地:千葉県浦安市
舞浜1番地8号
事業内容:ホテルオークラ東京ベイの経営
売上高:65億7千万円(2012年度実績) 客室数:427室

ホテルオークラ東京ベイ

設立:1986年1月29日
資本金:9億7百万円
本社所在地:千葉県浦安市
舞浜1番地8号
事業内容:ホテルオークラ東京ベイの経営
売上高:65億7千万円(2012年度実績) 客室数:427室

お客さまの利用状況～新たなビジネスチャンスに～

EV充電スタンド設置・充電サービスの運営担当、フロントサービス課主任の大和綾太氏は「インターネットで充電スタンドの存在を知ったというお客さまが、関東地方だけでなく関西や東北からもいらっしゃっています。中には5カ月で3回もご宿泊のEVユーザー様もいらっしゃいました」と話しています。



EVやPHVユーザーにとって、充電スタンド設備は旅行先や宿泊施設の選択の重要条件となり、そこを拠点にした行動範囲の拡大、滞在時間の増大にもつながり、新たなビジネス機会を創り出すことにもなります。



大和 綾太氏
宿泊サービス部
フロントサービス課 主任

これからの展開～環境にやさしいホテルの取組みを～

「EVユーザー様のニーズに応えると共に、他の企業様の環境意識を高め、充電スタンド導入のきっかけとなればと期待しています。2013年11月よりEVレンタカーサービスも開始し、皆さんにEVの良さを知っていただき、さらにいい環境ができるのではないかと考えています」と人見氏。

国内外からの環境意識の高い観光客も増える中、環境にやさしいホテルの取組みとして支持を集めていくことが期待されます。

充電スタンド

■使用される方にもしっかり配慮 誰でも簡単・ラクラク操作

簡単

充電コネクタを車に挿すと
自動的に充電スタート!

※車両によってはスタートボタンを押す必要があります。

安全

充電コネクタを抜くと
自動的に充電ストップ!

TOYOTA 株式会社 豊田自動織機

MITSUBISHI INNOVATIVE ELECTRIC VEHICLE

Drive@earth

MITSUBISHI MOTORS



EV・PHV 充電インフラ 導入のご案内

～カーシェアリング&充電器の導入事例～

電気自動車導入と充電インフラの充実で
観光事業をより活性化！
旅行スタイルをより魅力的に！



JTBグループは環境にやさしい地域づくりを応援します！

JTBではEVモビリティ観光活性化事業を推進しています。

環境に配慮した地域の温泉地、観光地ブランドを確立し、増え続けるエコを重視する旅行者の誘客効果を高める狙いがあります。クリーンで低炭素な社会を実現するEV（電気自動車）への注目度がますます高まっています。JTBではこうした潮流をとらえ、EVモビリティ観光活性化事業を推進しています。

（株）JTBコーポレートセールス EVモビリティ観光活性化チーム

